◆ 形成計画の各取り組みの進捗状況について（計画策定時～平成29年３月末現在）

◎（取組が目標数値等を達成）　○（取組が概ね順調に進捗）△（取組が着手段階等）　×（取組なし）

資料１－４

目標		具体的な取り組み	実施主体 KTR	TRAINS	WILLER	JR	交通事業者	沿線自治体	民間事業者	地域団体	実施スケジュール H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度	H36年度	目標とする指標 内容	目標数値等 ※ 策定時状況	目標	これまでの主な取り組み	現状 ※	評価
a	上下分離による鉄道事業の再構築等	経営の抜本的改革	●	●																		KTRの年間輸送人員	186.2万人	㉛200万人	◆平成27年４月１日から上下分離による「京都丹後鉄道」として運行開始 ◆初年度（平成27年度）は5年ぶりに利用実績の対前年度増を実現（186.6万人、101.3%）	186.6万人	○
		支援スキームの見直し	●	●				●																			
b	圏域へのアクセス時間の短縮	京阪神方面とのアクセス強化による利便性向上		●			●	●														京阪神（大阪・京都）方面から朝一番の特急による天橋立駅への到着時間	11時03分	㉛9時台	◆平成27年３月のダイヤ改正で早朝の京都発の特急との接続が実現（朝9時台での丹後地域到着を達成）	9時30分	○
		首都圏・海外からの拠点である関西国際空港等からのアクセス改善等の検討		●	●		●	●														関西空港からのアクセス時間（峰山まで）	約4時間	㉛3.5時間		約4時間	
c	公共交通ネットワークの利便性向上	都市間の移動時間の短縮	●	●				●														宮津～福知山間の普通列車の所要時間	50分	㉜45分	◆宮津－福知山間を走る普通車両（MF車両）の更新の検討開始	50分	△
		クルーズ船との連携		●			●	●	●	●															（H28年度） ◆クルーズ船入港時の臨時「丹後くろまつ号」及び臨時快速の運行【丹鉄】		
		丹後半島パルスタイムテーブル化等の検討		●	●		●	●																	◆パターンダイヤ化に向けた検討チームを設置。平成29年３月のダイヤ改正では、デイタイムの西舞鶴駅発車時刻のパターン化を実施【丹鉄】		
		鉄道とアクセス交通との連携		●			●	●	●													沿線地域のバス年間輸送人員	丹後地域625千人	㉛625千人	◆鉄道・バス時刻表を作成【各市町】 （H27年度） ◆EV乗合タクシー導入・運行開始（網野駅、久美浜駅）【京丹後市】 ◆レンタカー店新設（天橋立駅）【民間】 （H28年度） ◆サイクルシェアのトライアル事業（舞鶴、京丹後、天橋立エリア）の実施【丹鉄】 ◆駅前広場の整備（久美浜駅）【京丹後市】 ◆民間タクシーの運行開始（網野駅、久美浜駅）【民間】	丹後地域（H27.10～H28.9）670千人	○
		丹後半島を回遊する観光周遊ルート等の整備		●			●	●	●																（H28年度） ◆海の京都による周遊（ぐるたんバス、伊根航路、舞鶴赤れんがパーク～伊根遊覧船（㉘～）、箱庭遊覧船（㉘～）等）の実施 ◆JR城崎温泉駅と久美浜駅を直通で結ぶ臨時快速「くみはまライナー」の期間臨時運行の実施【丹鉄、JR】		
		KTR駅から目的地までの公共交通網の再編		●	●	●	●																		◆バスの路線・ダイヤの改善検討【各市町、事業者】（上記のパターン化された西舞鶴駅のダイヤ改正を踏まえた接続改善　等）		
d	安心・安全に向けた設備・体制の整備	鉄道施設の快適性及び安全性の更なる向上	●	●				●														安全評価外部委員会及び自治体との安全に関する連絡協議会の開催	0回	㉛2回以上／年	◆安全評価外部委員会（㉗1回㉘2回）及び安全連絡協議会（（㉗2回㉘1回）の開催 ◆国及び自治体からの支援による鉄道施設等の更新、安全対策の強化（踏切設備の障害物検知装置の新設、まくら木のコンクリート化、信号機のLED化、列車無線設備更新、警報機・遮断機の更新　等）	外部委員会 ㉗1回 ㉘2回 協議会 ㉗2回 ㉘1回	◎

◆ 形成計画の進捗状況について （計画策定時～平成29年3月末現在）

目標		具体的な取り組み	実施主体							実施スケジュール											目標とする指標			これまでの主な取り組み	現状※	評価
			KTR	TRAINS	WILLER	JR	交通事業者	沿線自治体	民間事業者	地域団体	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度	H36年度	内容	目標数値等※ 策定時状況	目標数値等※ 目標			
e	魅力的で快適な車両等の整備	デザイン車両の利用促進		●				●														デザイン列車の利用者数	40,600人	㉛70,000人	◆JR京都駅に乗り入れる特急車両を海の京都シンボル列車「丹後の海」にリニューアル整備 （㉗2編成4両㉘2編成4両） （H28年度） ◆くろまつ号を沿線の食・魅力を体験する「FOOD EXPERIENCE」として運行（3箇月ごとに運行ルートを変更）。あかまつ号を西舞鶴⇔天橋立間の二往復に見直し【丹鉄】	86,000人	◎
		車両等の快適化に向けた計画的整備	●	●				●																			
f	快適性・利便性・魅力の向上	駅待ち環境・駅施設の改善	●	●				●														駅構内のバリアフリー化（EV、スロープの設置等）	13駅	㉛18駅	（H27年度） ◆駅待ち環境・駅施設の改善 【関係市町】 ・駅舎改築（天橋立駅、峰山駅、網野駅、夕日ヶ浦木津温泉駅） ・トイレ整備（宮津駅、栗田駅、丹後由良駅、岩滝口駅、峰山駅、網野駅、夕日ヶ浦木津温泉駅） ◆券売機ボタンの「金額表示」を「行先駅表示」に改修【丹鉄】 （H28年度） ◆駅待ち環境・駅施設の改善 【関係市町】 ・駅舎改築（東雲駅、丹後神崎駅） ・トイレ整備（東雲駅、宮村駅、久美浜駅） ◆跨線橋等の改修（網野駅、久美浜駅）【KTR】 ◆駅の時刻表へのQRコードの追加（丹鉄HPの運行情報へリンク）【丹鉄】 ◆階段昇降機の設置（大江駅）【福知山市】	14駅	○
		駅のバリアフリー化	●	●				●																			
		自動券売機の導入、ICTの活用	●	●			●	●														公共交通ポータルサイトの構築	なし	㉛あり			なし
		情報ポータルサイトの整備		●	●		●	●																			
g	ターゲットを明確にした取り組みの実施	地域やJR等と連携した観光情報／乗継情報の提供、プロモーション		●	●		●	●	●	●												沿線地域への訪日外国人数（宿泊客数）	丹後地域16,453人	㉛20,000人	（H27年度） ◆外国語による車内放送の実施 【丹鉄】 ◆公共交通マップの英語表記【京丹後市】 ◆外国語案内担当職員の配置（網野駅）【京丹後市観光協会】 （H28年度） ◆JR京都駅等での『「丹後の海」で帰っておいでキャンペーン』イベントの実施 ◆特急車両の案内放送設備の英語案内の追加、普通車両の行先表示（方向幕）の英語表記の追加【KTR】 ◆駅の時刻表への英語表記の追加【丹鉄】	丹後地域34,686人	○
		外国人向けサービスの充実	●	●			●	●		●												KTR駅でのクレジットカード利用可能な駅	2駅	㉛5駅			2駅
h	沿線の事業所、住民等と連携した地域主体の取り組み	行政職員への積極利用の働きかけ		●				●														職場への公共交通利用の働きかけ（MM）の実施市町村数	1市	㉛5市町	◆高齢者片道上限200円レールの実施【宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町】 ◆運転免許自主返納支援制度の実施（6ヶ月定期券の進呈）【宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町】(敬老乗車券6千円分の進呈）【福知山市】 （H27年度） ◆公共交通利用の啓発チラシの商工会等を通じた配付 ◆「丹後の海」出発式における手を振ろう運動の実施（保育園、旅館おかみ会） （H28年度） ◆JCOMMマネジメント賞（主催：（一般）日本モビリティ・マネジメント会議）の受賞を活かした広報・展示の実施 ◆『「丹後の海」で帰っておいでキャンペーン』に係る沿線高校、成人式等の広報 ◆「丹鉄こども新聞」の発行（2回）【丹鉄】 ◆公共交通のダイヤに応じた出勤時間の遅出制度の試行【府】	1市	○
		モビリティ・マネジメントの実施		●		●	●	●	●																		
		学校行事やイベントでの利用促進		●				●		●																	

◆ 形成計画の進捗状況について （計画策定時～平成29年3月末現在）

目　標		具体的な取り組み	実施主体							実施スケジュール											目標とする指標			これまでの主な取り組み	現　状 ※	評価
			KTR	TRAINS	WILLER	JR	交通事業者	沿線自治体	民間事業者	地域団体	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度	H36年度	内　容	目標数値等 ※ 策定時状況	目標数値等 ※ 目　標			
i	コンパクトなまちづくりと都市・地域間の連携	都市計画、マスタープラン等における位置づけの明確化						●														駅周辺の常住人口（国勢調査）	㉒73,611人	㉛73,611人	◆京都府北部地域連携都市圏の取組の開始（協議会設立、移住・定住プロジェクトの実施　等） ◆都市計画マスタープランの改訂【京丹後市】 ◆駅と駅周辺のまちづくり、賑わいづくりを進める駅再生プロジェクトの実施（丹後由良駅、久美浜駅）【府、宮津市、京丹後市】	※時点修正には、H29後半に公表予定の㉗国勢調査の詳細データが必要 ※次回PT調査はH32実施予定	△
		駅周辺等への都市機能の再配置						●														駅周辺の従業人口（経済センサス）	㉑53,634人	㉛53,634人			
		新駅の検討	●	●				●														自動車分担率（PT調査。平日7市町平均）	㉒70.1%	㉜66.6%(▲5%)			
		駅機能、駅周辺の再整備及び未利用地の活性化	●	●				●	●																		
j	海の京都等による観光まちづくり	観光地の魅力向上		●				●	●	●												観光入り込み客数	㉔906万人	㉛1,090万人	◆海の京都シンボル列車「丹後の海」の整備 （H27年度） ◆海の京都博の開催　（7/18～11/15） （H28年度） ◆海の京都セカンドステージの展開（海の京都DMO設立、ウォータープロジェクションショーの開催　等）	1,049万人	○
k	環境にやさしいまちづくり	EVタクシー等の環境にやさしい交通手段の導入				●	●																		（H27年度） ◆EV乗合タクシー導入、運行開始（網野駅、久美浜駅）【京丹後市】 ◆レンタサイクルステーションの増設（夕日ヶ浦地区）【京丹後市】 （H28年度） ◆レンタサイクルの増車（久美浜駅）【京丹後市】 ◆サイクルシェアのトライアル事業（舞鶴、京丹後、天橋立エリア）の実施 【丹鉄】	EV乗合タクシー導入済	○
		自転車の積極的な利用促進				●	●	●	●																		

※「目標数値等」は特に記載がない場合、「策定時状況」欄はH25年度又はH25年度末の数値（計画に記載済）、「現状」欄はH27年度又はH27年度末の数値（今回調査）。